

経産省ライフサイエンス統合データベースプロジェクト・ポータルサイトMEDALS

村上 勝彦¹, 今西 規², 松矢 明宏^{1,3}, 間宮 健太郎^{1,4}, 小川 誠^{1,5}, 五條堀 孝^{1,6} (¹バイオ産業情報化コンソーシアム, ²産総研・バイオメディシナル情報研究センター, ³日立公共システムエンジニアリング(株), ⁴日立ソフト, ⁵(株)ダイナコム, ⁶遺伝研・生命情報・DDBJ研究センター)

MEDALS: METI Database portal for Life Science

Katsuhiko Murakami¹, Tadashi Imanishi², **Akihiro Matsuya**^{1,3}, Kentaro Mamiya^{1,4}, Makoto Ogawa^{1,5}, Takashi Gojobori^{1,6} (¹Japan Biological Informatics Consortium, ²BIRC, AIST, ³Hitach GP, ⁴HitachiSoftware, ⁵DYNACOM Co., Ltd., ⁶CIB-DDBJ, NIG)

現在の生命科学の研究を促進するため、多くのデータベースと解析ソフトウェアが開発されてきました。しかし、それらの多くは必ずしも広く適切にユーザーに知らされているとはいえません。このような状況を改善するため、我々は MEDALS (経済産業省ライフサイエンスポータルサイト) を立ち上げました。このサイトでは、経済産業省関連機関が開発した(ライフサイエンス)データベースと解析ソフトウェアを一覧することができます。最近の経済産業省関連の国家プロジェクトと研究機関を調査したところ、158 の成果物候補があることが判明しました。現在、そのうち 92 の稼働している成果物(53 の DB と 39 の解析ソフト)について利用方法や関連文献などの詳細を調べ、MEDALS の便覧で紹介しています。また、ユーザがダウンロードできるソフトウェアもあります。MEDALS では、プロジェクトと成果物との関係も一見で把握でき、有用なデータベースを簡単に知ることができます。この便覧に掲載する成果物の数は、逐次増やしています。

MEDALS のもう 1 つの特徴は、3 つの "MEDALS ツール" と呼ばれるオリジナルツールです。これらのツールは以下の物を含んでいます。1) リンク自動管理システム: ヒト遺伝子やタンパク質に関連する世界的に主要なデータベースとのハイパーリンクを動的に中継する Web サーバー、2) ID 一括変換システム: 主要なデータベースで使用される ID を変換するための Web ツール、3) PubMedScan: 新しく登録された PubMed 論文のうち、個別ユーザーの関心があるものだけを自動で通知するシステム。また、ライフサイエンスデータベースセンター (DBCLS) と連携しており、数多くの国内外のデータベースに対する横断検索も可能になりました。DBCLS の検索システムと違いは、ヒトの遺伝子と疾病の研究に焦点を当てている点です。



図: MEDALS トップページ